

Excel2010データ抽出の操作手順

抽出プログラムの機能：

指標値型データの抜き出しプログラムは、Excelシート上にある項目一覧表の各項目の抜き出し指示にしたがってデータを抜き出します。抜き出しはRID項目の指定、データセルの指定、レコード数の指定が可能です。

Excel-VBAで作成しています（Microsoft社のExcelが必要（WindowsXP Excel2010で動作確認を行っております。））。

手順概要：

Excelを起動したのちに抽出用プログラムを開いてください。プログラム名は町丁・字等別その1の場合は「SELH22KK1S(EXCEL2010).xls」になります。

プログラム起動後の処理は、次の2つのステップに分かれています。

- 1．Excel シートの項目一覧表上に抜き出しの指示をする。
抜き出したい項目に*を入れる。
- 2．抜き出し元となるファイル、抽出済み結果の保存先、最大レコード数を指示し、実行する。

補足：

町丁字等別集計は集計値のほかに次の情報が付加されています。この情報はRID項目に記録されています。

(1) 秘匿情報

町丁字等別集計は秘匿措置がされている。秘匿情報は秘匿地域の町丁字等コードであり、秘匿先、秘匿元の2種類の意味合いがある。秘匿についてはこの説明書の最後の項を参照のこと。

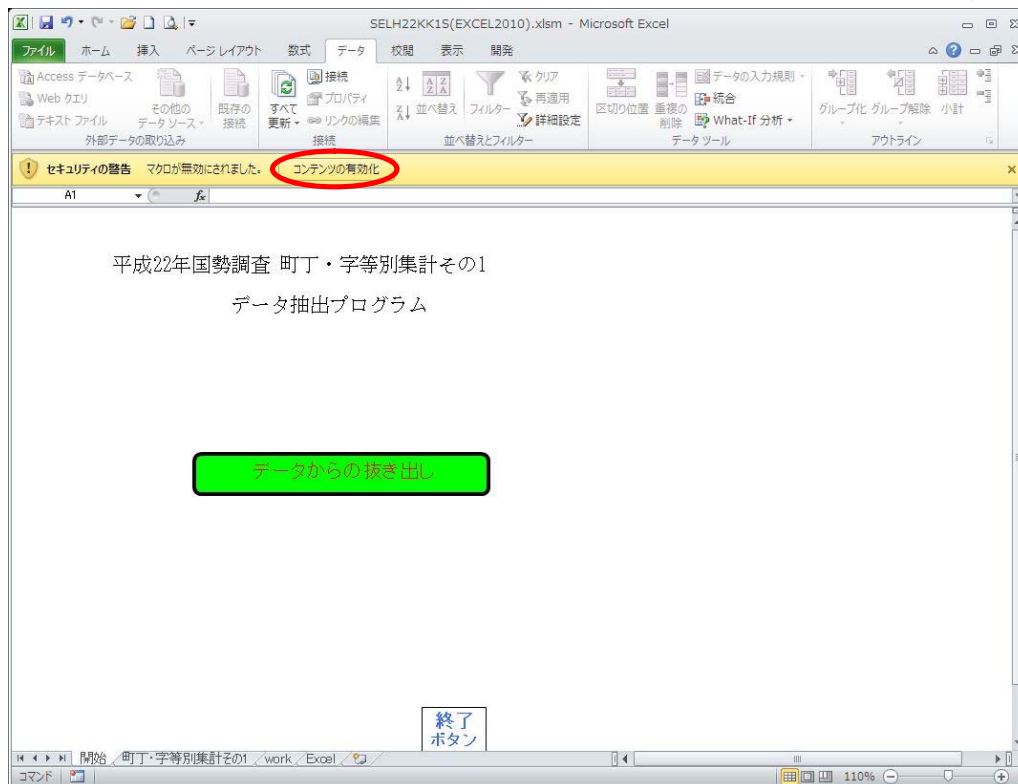
(2) 町丁字等名称

漢字の町丁字等名称を記録している。

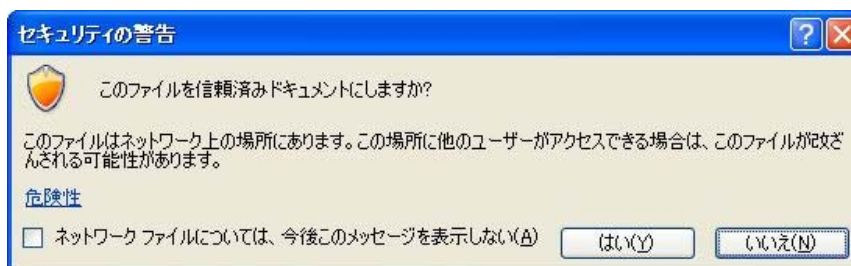
操作手順:

1. 抽出プログラムを起動し、「SELH22KK1S(EXCEL2010).xlsm」をExcelに読み込む。

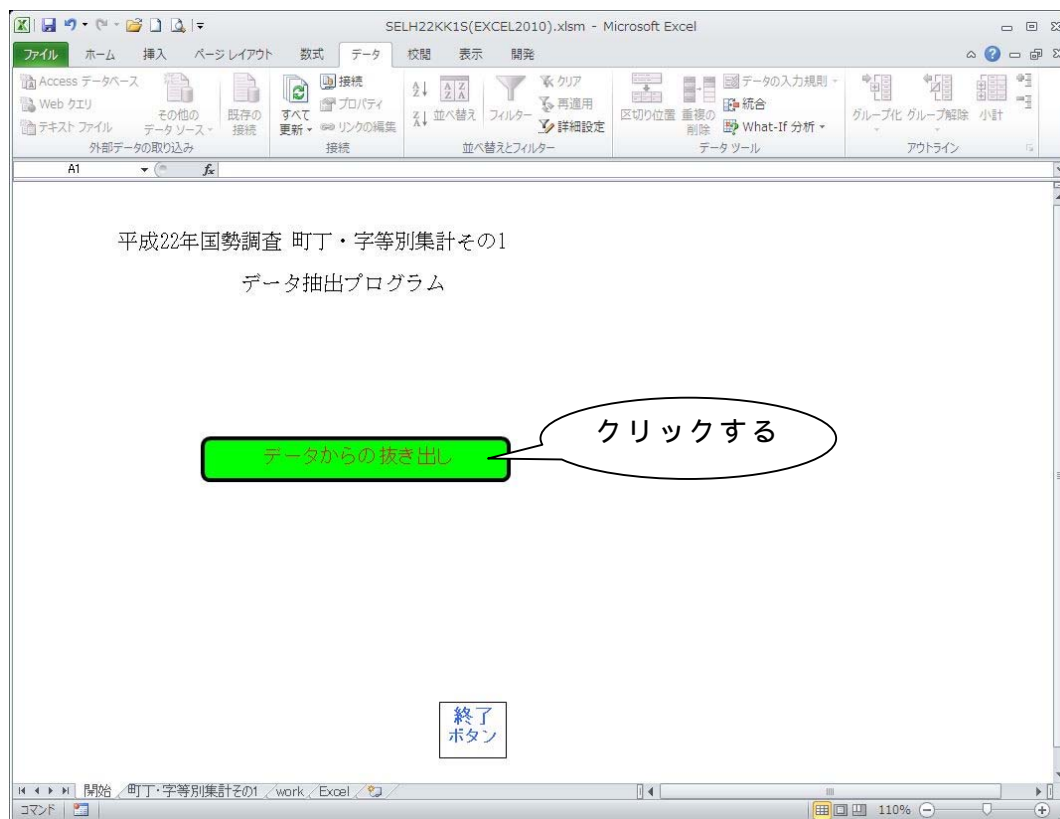
セキュリティの警告の際に「コンテンツの有効化」をクリックする。



下記が表示された場合は、信頼済みのドキュメントとして、「はい」をクリックする。



2. 最初の画面で「データからの抜き出し」をクリックする。
クリックすると集計別の項目選択Excelシートが表示される。



3. Excelシート上に必要事項を記入（キーイン）する。

(1) RIDの選択

ファイルIDから合算地域までの項目のうち、抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。また、第3列目（C列）以降の列に抜き出し対象となるデータのコードを記述する。複数ある場合は第4列目（D列）、第5列目（E列）と順次記述する。

(2) 集計数値項目の選択

抜き出したい項目には、第1列目（A列）に*（全角、半角いずれでもOK）を入れる。

町丁字等別集計には、秘匿が含まれている。

（ファイルの集計項目は次の画面で表示される。ドキュメントでは項目一覧表を参照してください。）

4. 指標値型CSVファイル等の必要事項を指定する。

抜き出し先EXCELファイルの拡張子は「.xlsx」(EXCEL2007以降のファイル保存形式)としている。

The image shows two screenshots from a software application. The top screenshot is the 'Indicator Value Data Extraction V3' dialog box. It has a title bar with a close button. The main area contains several fields and buttons. The 'Original File' field has a text box with the placeholder 'データファイルを選んで下さい' and a '参照' (Reference) button. The 'Output File' field also has a text box and a '参照' button. Below these is a 'Maximum Number of Records to Extract (including visible rows)' field with a dropdown menu set to '全て' (All). To the right, there's a section for 'Output File Type' with radio buttons for 'CSV', 'Excel', and 'CSV (V)'. The 'Excel' option is selected. At the bottom are 'もどる' (Back) and '実行' (Execute) buttons. A callout bubble points to the 'Excel' radio button, stating '抜き出し結果のタイプを選ぶ。' (Select the type of extraction result). Another callout bubble points to the '参照' buttons, stating '参照をクリックすると「ファイルを開く」ダイアログが表示される。' (Clicking the reference button displays the 'Open File' dialog). A third callout bubble points to the '全て' dropdown, stating '抽出最大数を指定する。全ての場合、'全て'と指定する。' (Specify the maximum number of records to extract. In the case of 'all', specify 'all'). A fourth callout bubble points to the '元ファイルの名前' field, stating '抽出元データと抽出先データ名を指定すると表示される。' (When you specify the source data and the output data name, it is displayed).

The bottom screenshot is the 'Open File' dialog box. It shows a file explorer view of the folder 'H22KK1S37'. A table lists files with columns for '名前' (Name), 'サイズ' (Size), '種類' (Type), and '更新日時' (Last Modified). The file 'H22KK1S37.dat' is selected. Below the table are fields for 'ファイル名' (File name) and 'ファイルの種類' (File type), both with dropdown menus. The '開く' (Open) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom right. A callout bubble points to the '開く' button, containing the following instructions: '1. 抽出先データを選ぶ。名前は町丁・字等別集計その1の場合は、H22KK1Skk.datである。kkは県番号。ダブルクリックで選ぶ。2. 抜き出し先のデータを選ぶ。新規の場合は、ファイル名をキーインして「開く」をクリックする。' (1. Select the output data. The name is 'H22KK1Skk.dat' in the case of 'Municipality/Character-wise Summary 1'. 'kk' is the prefecture number. Select by double-clicking. 2. Select the data to be extracted. In the case of a new file, enter the file name and click 'Open'.)

「実行」ボタンをクリックして抽出を開始させる。
抽出が終了したら「もどる」ボタンをクリックする。

利用上の留意点

(1) 秘匿について：

平成22年町丁・字等別集計での秘匿は、人口または世帯数が極めて少ない地域の集計結果を秘匿する。すなわち、秘匿対象となる地域は全ての集計表において秘匿される。秘匿されたデータは一定の手順に基づいて他の地域（町丁・字等別の場合、原則は直前の地域）に足し上げられ、どこからどこへ足し上げられたのかの情報はCSVデータの秘匿区分、及び秘匿・合算符号に記録している。

(2) 集計データについて：

該当数値なしは「-」、秘匿され隠されたデータは「X」としている。